

地域型住宅グリーン化事業（平成29年度）応募及び採択・配分概要

（1）公募期間

平成29年6月21日（水）～7月19日（水）

（2）応募状況

<応募総数>

808 グループ

内訳は、平成29年度新規グループ68、平成28年度採択グループ738、平成27年度以前採択グループ2であった。

<グループの平均像>

- ① 1グループあたりの平均構成員数^{*}は60社（最大556社）であった。
- ② 業種別の内訳は、原木供給7社（同43社）、製材・集成材製造・合板製造10社（同66社）、建材（木材）流通7社（同85社）、プレカット加工5社（同58社）、設計10社（同100社）、施工21社（同337社）、木材を扱わない流通1社（同31社）、その他1社（同22社）であった。

※事業者が複数の応募グループに所属する場合を含めた重複集計

<要望と採択結果について>

- ① 応募のあった808グループの要望額は、計818.4億円（77,121戸、3,150棟）であった。
- ② 評価の結果、805グループを採択した。配分の内訳は以下のとおり。

- ・長寿命型（長期優良住宅）
6,319戸相当
- ・高度省エネ型（認定低炭素住宅）
536戸相当
- ・高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）
353戸相当
- ・高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅、制限無し枠）
344戸相当
- ・高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅、未経験者工務店枠）
1,176戸相当
- ・優良建築物型
145棟相当

計8,728戸相当、145棟相当

※長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅は100万円/戸、ゼロ・エネルギー住宅は制限無し枠で150万円/戸、未経験工務店枠で165万円/戸、優良建築物型は175万円/棟として算出